

## 花のまちづくりを推進しよう ～童話村を育てる会の活動～

【令和3年6月】



6月7日童話村を育てる会の会員による、公共施設への花鉢設置作業が行われました。この活動は、花の観光地にふさわしい花いっぱいのまちづくりを進めようと思つて実施している事業の一環で、各家庭対象の「我が家の大庭コンテスト」（昨年120戸参加）、「神社下道路花壇の百日草植栽事業」、と並ぶ三事業のひとつです。当日の作業には10名ほどの会員が参加し、



「我が家のガーデンコンテスト」

大型の丸鉢30個を作成し、道の駅、ホテル渓谷、文化センター、旭町交差点に運搬設置されました。

秋まで町民や観光客の目を楽しませてくれます。

5月9日、滝上中学校（旧滝上高等学校）グラウンドで「童話村」第36回植樹祭が開催され、約100人が参加しました。4月に中学校が移転し、中学校グラウンドが今回の植樹場所となりました。開会式が終わり、参加者は森林管理署の職員から植え方の説明を受けた後、クワやスコップを手に、ていねいに苗木を植えていきました。植栽された100本のエゾヤマザクラは、長い年月をかけて成長し、春にきれいな花を咲かせることでしました。

5月9日、滝上中学校（旧滝上高等学校）グラウンドで「童話村」第36回植樹祭が開催され、約100人が参加しました。

## みどりを育む学び舎に 「童話村植樹祭開催」

【令和3年5月】

# まちの出来事



## 世界に1冊だけの絵本を作ろう ～メガネの会「読書体験事業」～

【令和3年7月】



図書館で読みきかせボランティアを行うメガネの会が、国立青少年教育振興機構の子どもめ基金の助成を受け、読書体験事業を実施しました。講師は芽室町在住の写真絵本作家、小寺卓矢さんをお招きし、世界に1冊だけのオリジナル絵本を作りました。参加者は幼稚児、児童とその保護者10名。ハーブガーデンでそれぞれ趣向を凝らした写真を撮影しました。小寺先生は「こ



の赤は蜷川実花だ！」  
「この感じは藤原新也だ！」と有名写真家の名にたとえて写真をたくさん褒めてくれて、子どもたちはのびのびと絵本を作りました。中には飛び出す、回る、しかけ絵本を作る参加者も。楽しい夏休みの思い出になりました。

## 気持ちよく身体を動かしました ～ハーブガーデン ヨガレッスン～

【令和3年7月】



7月31日、「香りの里ハーブガーデン」にてヨガレッスンが行われ、町内外から小学生を含めた11名の参加者が集まりました。当初はガーデン内のタイムとハーブの上で行う予定でしたが、猛暑とアブの大量発生により、急遽屋内での開催に変更。講師の石川千尋先生（紋別市・YOGA cafe oulu）の指導のもと、60分間気持ちよく身体を動か

しました。参加者にはフレグランスハウスでのハーブティとミニソフトの引換券が配られ、ヨガ終了後にはハーブティを飲んだりソフトクリームを食べたりする姿が見られました。

## 「コロナバイバイ」願いを込めて ～四区地区会館環境整備～

【令和3年6月】



6月13日に四区地区会館（四区青年研修所）の環境整備が四区町内会住民によって実施されました。この環境整備は毎年、春と秋の2回、10年ほど前から行われています。春と秋の2回、10年ほど前から行われています。

今年は「何か変わったことを」という話になり、農作業の資材を用いるなどアイディアを出し合いながら「コロナバイバイ」との花文字を完成させました。

町内会長の大野氏から「この会館は国道沿いにあるので多くのドライバーの目に留まります」と話されました。

## 住所変更等がありましたら下記までご連絡ください

〒099-5692  
北海道紋別郡滝上町旭町  
滝上町役場総務課情報係  
☎ 0158-29-2111  
FAX 0158-29-3588  
E-mail jyouhou@town.takinoue.hokkaido.jp

これまでのなごやかな、そして、あたたかいま大会など、町内行事についても開会式を省略するなどの工夫をしました。訪れた方を楽しませることができました。

また、町民ソフトボーグ大会や町民マラソン大会など、町内行事についても開会式を省略するなどの工夫をしました。訪れた方を楽しませることができました。

昨年は中止となりました「芝ざくらまつり」。公園を開園することもできませんでしたが、今年はまつりを中心としたもの一般公開し、訪れた方を楽しめます。振り返ると去年、出来なかつた恒例行事が形を変えではあります。少しきらいですが今年を